

東京大学経済学図書館所蔵資料のデジタルデータについて

- (1) この画像データは、東京大学経済学図書館が所蔵する資料のうち、有価証券報告書をデジタル撮影したものです。
- (2) 利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化により、一部、文字の写りが悪いものを含んでいます。また、一部、オンライン公開に適さないと判断し、墨消処理した部分があります。
- (5) この画像データに関する質問等は東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。

有価証券報告書

事業年度
(第 37 期)

自 昭和 36 年 5 月 1 日

至 昭和 37 年 4 月 30 日



大 蔵 大 臣 殿

昭和 37 年 7 月 31 日提出

会 社 名 株式会社川島織物

英 訳 名 KAWASHIMA TEXTILE
MILLS, LTD.

代表者の役職氏名 取締役社長 川 島 甚 兵 衛[㊞]

本店の所在の場所 京都市上京区東堀川通元誓願寺下ル堅富田町 426

電 話 番 号 (代表) 44 局 2141 番

連 絡 者 取締役経理課長 山 沢 義 郎

もよりの連絡場所 東京都港区芝西久保桜川町 1 株式会社 川島織物東京事務所

電 話 番 号 (代表) 591 局 5336 番

連 絡 者 常務取締役東京事務所長 木 下 猛

公認会計士の監査証明

氏 名 中 村 喜 之 助

監査証明に関する事項

証券取引法 193 条の 2 の規定に基づいて財務書類の監査を受け、別紙添付の通り監査報告書を受領した。

有価証券報告書の写を縦覧に供すべき支店及び証券取引所

名 称	所 在 地
株式会社川島織物東京事務所	東京都港区芝西久保桜川町 1
株式会社川島織物大阪事務所	大阪市東区大川町 24 白洋舎ビル三階
京 都 証 券 取 引 所	京都市下京区四条通東洞院東入立売西町 66
大 阪 証 券 取 引 所	大阪市東区北浜 2 丁目 1 番地
東 京 証 券 取 引 所	東京都中央区日本橋兜町 1 丁目 6 番地
近畿財務局理財部理財課	大阪市東区大手前之町

第 1 会 社 の 概 況

(1) 会社の設立年月日 昭和13年5月14日

(2) 会 社 の 目 的

- 1 美術工芸織物、帯地、服地、室内用織物その他の製造加工
- 2 前項に掲げる各種織物の販売並びに輸出入
- 3 燃糸及び染色加工
- 4 建築、船舶、車輛、航空機等の内部装飾並びに家具調度品等の設計及び監理
- 5 前各項に付帯する一切の業務

(3) 資 本 の 額 200,000,000 円

(4) 株 式

発行予定株式総数 6,000,000 株 発行済株式総数 4,000,000 株

発行済株式

記名、無記名の別及 種 類 発 行 数 券 面 額 上 場 証 券 取 引 所 名 摘 要
額面、無額面の別

記名式額面株式 普通株 4,000,000 株 50 円 京都、大阪、東京

(5) 株 式 の 状 況

所有者別及び所有数別状況

平均1人当持株数 2,745.3 株

所 有 者 別

区 分	政府及び 公共団体	金 融 機 関	証券業者	その他の 法人	外 国 人	そ の 他	合 計
株 主 数	人 0	人 12	人 31	人 22	人 6	人 1,386	人 1,457
所有株式数(イ)	株 0	株 783,658	株 211,710	株 366,740	株 6,500	株 2,631,392	株 4,000,000
発行済株式総数に 対する(イ)の割合	% 0	% 19.6	% 5.2	% 9.2	% 0.2	% 65.8	% 100.00

所 有 数 別

区 分	100,000 株以上	50,000 株以上	10,000 株以上	5,000 株以上	1,000 株以上
株 主 数(ロ)	人 6	人 6	人 40	人 25	人 729
所有株式数(ハ)	株 1,343,122	株 425,730	株 806,611	株 156,354	株 1,006,480
株主総数に 対する(ロ)の割合	% 0.4	% 0.4	% 2.8	% 1.7	% 50.0
発行済株式総数に 対する(ハ)の割合	% 33.6	% 10.6	% 20.2	% 3.9	% 25.1

区 分	500 株 以 上	100 株 以 上	100 株 未 満	合 計
株 主 数(ロ)	人 461	人 88	人 102	人 1,457
所有株式数(ハ)	株 239,294	株 19,295	株 3,114	株 4,000,000
株主総数に 対する(ロ)の割合	% 31.7	% 6.0	% 7.0	% 100.00
発行済株式総数に 対する(ハ)の割合	% 6.0	% 0.5	% 0.1	% 100.00

地域別分布状況

都 道 府 県 別	株主数	株主総数 に対する 割合	株 式 数	発行済株式 総数に 対する 割合	都 道 府 県 別	株主数	株主総数 に対する 割合	株 式 数	発行済株式 総数に 対する 割合
北海道	人 2	% 0.1	株 3,777	% 0.1	茨 城	人 11	% 0.8	株 7,000	% 0.2
山 形	人 4	% 0.3	株 13,160	% 0.3	埼 玉	人 13	% 0.9	株 10,000	% 0.3
宮 城	人 1	% 0.1	株 1,000	—	千 葉	人 16	% 1.1	株 15,653	% 0.4
群 馬	人 1	% 0.1	株 500	—	東 京	人 332	% 22.7	株 1,308,843	% 32.7
栃 木	人 4	% 0.3	株 2,000	% 0.1	神奈川	人 27	% 1.9	株 33,884	% 0.8

都府県別	株主数	株主総数 に対する割合	株式数	発行済株式 総数に対する割合	都府県別	株主数	株主総数 に対する割合	株式数	発行済株式 総数に対する割合
山梨	1	0.1	500	—	兵庫	50	3.4	71,223	1.8
新潟	3	0.2	2,500	0.1	鳥取	1	0.1	500	—
富山	3	0.2	2,000	0.1	岡山	5	0.3	2,500	0.1
石川	3	0.2	3,961	0.1	島根	1	0.1	500	—
福井	1	0.1	1,000	—	広島	5	0.3	3,500	0.1
長野	4	0.3	3,000	0.1	山口	1	0.1	1,000	—
岐阜	8	0.5	5,000	0.1	香川	6	0.4	3,546	0.1
静岡	47	3.2	54,524	1.4	徳島	8	0.5	9,988	0.2
愛知	14	1.0	56,694	1.4	愛媛	3	0.2	1,500	—
三重	7	0.5	6,488	0.2	福岡	28	1.9	29,500	0.7
滋賀	29	2.0	24,685	0.6	佐賀	12	0.8	9,000	0.2
京都	573	39.3	1,843,022	46.1	大分	3	0.2	2,000	0.1
奈良	16	1.1	25,002	0.6	熊本	20	1.4	14,500	0.3
和歌山	6	0.4	5,000	0.1	外	6	0.4	6,500	0.2
大阪	182	12.5	415,050	10.4	合	1,457	100.00	4,000,000	100.00

大株主

氏名又は名称	住 所	所有株主の額面、無額 面の別、種類及び数	発行済株式 総数に対する割合
川 島 甚 兵 衛	東京都中央区京橋 2-2-1	額面普通株 581,431	14.5
千代田生命保険相互会 社	東京都中央区京橋 2-2-1	〃 224,400	5.6
川 島 春 雄	東京都中央区日本橋通 1-1	〃 179,221	4.5
川 島 順 吉	東京都千代田区有楽町 1-9	〃 126,522	3.2
野村証券株式会社	東京都千代田区丸ノ内 1-6-1	〃 118,541	3.0
第一生命保険相互会 社	東京都千代田区丸ノ内 1-6-1	〃 113,007	2.8
住友海上火災保険株式 会社	東京都千代田区丸ノ内 1-6-1	〃 77,418	1.9
東京海上火災保険株式 会社	東京都千代田区丸ノ内 1-6-1	〃 77,418	1.9
東邦生命保険相互会 社	東京都中央区銀座西 3-3-1	〃 68,127	1.7
三井生命保険相互会 社	東京都千代田区大手町 1-1-2	〃 68,127	1.7
計 10 名		〃 1,634,212	40.8

備 考

〔定款規定の新株引受権の内容〕 なし
 〔決算期〕 4月30日
 〔定時株主総会〕 6月中
 〔株主名簿閉鎖の始期〕 5月1日
 〔基準日〕 特に定めていない
 〔株券の種類〕 1株券, 5株券, 10株券, 50株券,
 100株券, 500株券, 1,000株券
 〔株券中に関する手数料〕 名義書換 無料, 新券
 〔今事業年度中における月別最高最低株価〕

交付 1枚につき 25円
 〔株式名義書換〕 取扱所 京都市上京区東堀川通元
 誓願寺下ル堅富田町426 株式会社川島織物本社
 取次所 大阪証券代行株式会社 本社及び全国各
 支店
 〔株主に対する特典〕 なし
 〔公告掲載新聞名〕 京都新聞

銘 柄	36年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	37年 1月	2月	3月	4月
株 式 会 社	最高 560	600	585	540	250	250	236	243	(295) 308	(420) 420	(410) 400	(340) 367
川 島 織 物 株 式	最低 390	485	520	480	250	190	214	200	(207) 225	(282) 290	(330) 351	(245) 275

〔最近3事業年度の配当額〕

回 次	決算年月	1株の配当額	回 次	決算年月	1株の配当額	回 次	決算年月	1株の配当額
35	昭和 35年4月	6円	36	昭和 36年4月	7円(うち 1円株 式配当)	37	昭和 37年4月	7円

- 注 1 株価は京都証券取引所日報による。()内は新株式の株価である。
 2 昭和37年6月30日から株式名義換代理人を東洋信託銀行株式会社と定め、上掲の株式名義書換の項は次の通り変更した。
 取扱場所 大阪市東区今橋3の21 東洋信託銀行株式会社大阪支店証券代行部
 取次所 東洋信託銀行本店、支店。野村証券株式会社本店、支店、営業所
 3 昭和37年6月29日の定時株主総会で公告掲載新聞に日本経済新聞を加えることとした。

(6) 役員略歴及び所有株式

(昭和37年7月31日現在)

役名及び職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式の額面、無面 面の別、種類及び数
取締役社長	川 島 甚 兵 衛 (明治44年2月6日生)	昭和10年3月同志社大学経済学部修了、13年5月取締役就任取締役社長選任、昭和26年8月欧米視察(昭和35年6月～9月欧米視察)	額面普通株 581,431 株
専務取締役	川 島 春 雄 (明治45年4月16日生)	昭和13年3月東京帝国大学法学部卒業、13年4月関西協同火力発電(株)入社、14年4月日本発送電(株)へ合併、20年11月当社入社、23年2月取締役就任、26年2月常務取締役選任、28年2月取締役退任、30年6月取締役就任、常務取締役選任、32年6月専務取締役選任、(昭和34年5月欧米視察)	〃 179,500
専務取締役 (織物研究所長兼技師長)	笠 井 篤 (明治31年7月8日生)	大正10年3月京都高等工芸学校繊維科卒業、10年4月川島織物所入社(当社の前身)、昭和23年2月取締役就任、26年2月常務取締役選任、32年6月専務取締役選任、織物研究所長兼技師長を委嘱(昭和32年6月米国、カナダ、メキシコ視察)	〃 3,366
専務取締役	佐 方 隆 (明治41年7月29日生)	昭和10年3月東京商科大学卒業、10年4月満洲中央銀行入行(終戦)、25年2月当社入社、29年6月取締役就任、常務取締役選任、33年6月専務取締役選任	〃 10,500
専務取締役 (第二事業部長)	岡 部 正 (大正6年1月20日生)	昭和15年3月神戸商業大学卒業、15年4月(株)岡部商店取締役就任、21年8月当社入社、29年2月業務課長、32年6月取締役就任、33年12月常務取締役選任、34年7月第二事業部長を委嘱、37年6月専務取締役選任	〃 28,498
常務取締役	岩 瀬 要 三 (明治36年9月12日生)	大正12年3月東京府立工芸学校木材工芸科卒業、昭和10年7月川島織物所入社(当社の前身)、29年6月取締役就任、常務取締役選任(昭和35年9月欧米視察)	〃 2,563
常務取締役 (第一事業部長)	井 上 宗 三 郎 (明治37年12月15日生)	大正6年4月川島織物所入社(当社の前身)、昭和27年4月呉服部長、29年6月取締役就任、常務取締役選任、34年7月第一事業部長を委嘱	〃 15,056
常務取締役 (東京事務所長)	木 下 猛 (大正元年9月15日生)	昭和11年3月同志社大学法学部卒業、11年4月当社入社、29年6月取締役就任、31年12月東京事務所長を委嘱、37年6月常務取締役選任	〃 12,903
取締役 (制作部長)	太 田 英 蔵 (明治36年2月10日生)	大正11年3月京都府立第一工業学校卒業、11年4月川島織物所入社(当社の前身)、昭和29年2月手工部長、32年6月取締役就任、手工部長を委嘱、34年10月工芸技術部長を委嘱(文化財専門審議会専門委員)	〃 4,059
取締役 (経理課長)	山 沢 義 郎 (明治43年10月22日生)	昭和10年3月京都帝国大学経済学部卒業、10年4月南満洲鉄道(株)入社(終戦)、21年6月当社入社、29年2月人事課長、30年4月経理課長、32年6月取締役就任、経理課長を委嘱	〃 1,546

役名及び職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式の額面、無額面の別、種類及び数
取締役 (生産技術) 部長	本 庄 保 (明治41年2月3日生)	昭和7年3月京都高等工芸学校機織科卒業、7年4月昭和絹糸紡績(株)入社、12年11月西陣織物業本庄家に入家自営、19年12月企業整備により廃業、当社入社、29年2月機織部長、34年10月生産技術部長、37年6月取締役就任	額面普通株 4,039 株
常任監査役	星 野 彌 三 郎 (明治31年10月21日生)	大正11年3月慶応義塾大学理財科卒業、11年4月(株)住友銀行入行、昭和28年7月同行退社、28年8月当社入社取締役就任、常務取締役選任、29年6月専務取締役選任、32年6月取締役退任、32年6月監査役就任、常任監査役選任	〃 8,430
監査役	北 尾 伊 三 郎 (明治17年11月4日生)	明治42年3月神戸高等商業学校卒業、42年4月(株)名古屋銀行入行、昭和23年2月当社監査役就任	〃 17,030
監査役	外 村 与 左 衛 門 (明治40年10月4日生)	昭和7年3月慶応義塾大学政治科卒業、昭和7年4月外与(株)取締役社長就任、24年2月当社監査役就任、28年2月当社監査役辞任取締役就任、32年1月当社取締役辞任監査役就任(外与(株)取締役社長)	〃 17,030
計	14 名		〃 885,951

(7) 従業員の状況

(昭和37年4月30日現在)

区 分	性 別	従 業 員 数	平 均 年 令	平均勤続年数	平 均 月 額
管 理 部 門	男	158名	34.8才	8.8年	33,371円
	女	75	21.3	2.3	13,331
現 業 部 門	男	69	30.1	9.1	24,908
	女	201	25.7	7.5	13,237
計		503	28.4	7.3	21,156

注 上記の他に臨時従業員 124 名がある。

平均月額は昭和 36 年 5 月から昭和 37 年 4 月までの支給額の平均で賞与を含まず税込額である。なお臨時従業員は除外したものである。

○ 労働組合の状況

当社の労働組合は、工場関係従業員によつて昭和22年6月川島織物労働組合を組織し、京都合同繊維労働組合に属し、昭和36年7月29日日本繊維産業労働組合に加盟し、現在組合員 278 名である。

又、事務技術関係の従業員によつて昭和22年6月川島織物職員組合を組織し、現在、組合員 135 名で社外の団体には加盟せず、会社と両組合は正常な労使関係を維持している。

第 2 事業の内容と設備の状況

(1) 事業の内容

当社は製品の糸から製品まで、即ち、撚糸、染色、製織及び仕上に至る諸設備を有し、而も図案の作成と地風の考案に独自の特色を持つ考案部と織物研究所及び建築、船舶、車輛、航空機などの内部装飾に関する設計室を併設し、つねに斯界の先驅たらんと努めている。

製品の種類

製 品 名	製 造 工 場	製 造 金 額	百 分 比
室内装飾用カーテン地、イス張地及び車輛用シート張地並びに各種服地	本社、堀川工場 紫野工場	千円 96,653 1,016,765	% 85.3
服飾用帯地	本社、手織工場 上野綴工場	144,003 8,529	11.7
美術工芸織物(どん帳、壁掛、卓被など)	本社、手織工場	31,169	2.4
その他(打掛、帛紗など)	本社、手織工場	8,220	0.6
合 計		1,305,339	100.00

注 上記の金額欄は 37 期(昭和 36.5~昭和 37.4)製造実績で販売予定価格で計算し、外注製造分も含んでいる。

(2) 設備の状況

○ 事業所別業務及び製造販売品目

名 称	所 在 地	業 務 及 び 製 造 販 売 品 目
本 社	京都市上京区東堀川通元誓願寺下ル	本社業務及び製品販売
本社堀川工場	〃	室内装飾用織物(ドレープ)の製造
本社手織工場	〃	美術工芸織物、帯地の製造
紫野工場	京都市北区紫野雲林院町83	室内装飾用織物(ドレープ、モケット)及び服地の製造、撚糸、染色並びに仕上加工
上野綴工房	三重県上野市忍町2567	帯地の製造
東京事務所	東京都港区芝西久保桜川町1	製品販売及び装飾工事の請負
銀座出張所	東京都中央区銀座東6-1 木挽館別館	業務に関する広告及び製品販売
大阪事務所	大阪市東区大川町24 白洋舎ビル三階	製品販売及び装飾工事の請負
札幌出張所	札幌市北一条西4-21 札幌商工会議所内	〃

○ 設備の状況

事業所名	土 地 平方米数	建 物 (延平方 米 数)	投下資本(昭和37年4月30日現在簿価)					従業員数
			土 地	建 物	機 械	そ の 他	計	
	平方米	平方米	千円	千円	千円	千円	千円	名
本 社								
本社堀川工場	5,947.15	3,217.23	4,794	6,691	1,564	3,388	16,437	191(26)
本社手織工場								
本社染工場								
紫野工場	7,700.14	5,979.81	1,630	20,981	28,575	1,932	53,118	246(98)
上野綴工房	374.72	158.68	476	200		15	691	
東京事務所	192.83	456.35	10,089	7,743		1,619	19,451	34
銀座出張所	(67.77)	(67.77)				209	209	6
大阪事務所	(141.99)	(141.99)				954	954	22
札幌出張所	(28.10)	(28.10)				26	26	4
その他	2,262.49	2,216.92	6,005	3,427		1	9,433	
合 計	16,477.33	12,028.99	22,994	39,042	30,139	8,144	100,319	503(124)

注 土地、建物 m² 数の()内は賃借分で、従業員数の()内は臨時従業員数である。
建物の中には構築物を含んでいる。

○ 主要機械設備

設備機械名	台数	休止台数	設備機械名	台数	休止台数
両多丁式寿, 平岩製力織機	71		各種整経機	16	
シ 半自動平岩製毛織機	16		シ 糸繰機	15	
大隈, 高田製パイロ織機	12		シ 管巻機	26	
ヴァンサン, 佐藤式ジャカード	221		英国式 T U 型シャリング機	2	
山田式ドビエー	48		日光製ブラシング機	1	
綴織機	87		小南式検反機	4	
紋織機	37		各馬力モーター	121	
リソグ式撚糸機	9		小南式メータたみ機	1	
東洋化工製自動糸染機	9		小島津製摩耗試験機	1	
平野製 H K 式自動連続乾燥機	1		島津製織物糸引張試験機	2	
コルニシユボイラー	1		セットボックス	1	
クレイトン蒸気発生機	1		その他設備機	254	

注 37 期昭和 36.5～37.4 間に取得し、又は売却処分したものの主たる機械設備は次の通りである。取得したもの、紫野工場力織機改造費 4,149 千円、本社工場織機 10 台 1,010 千円、整経機管巻機緯巻機 7 台 3,851 千円、撚糸機及びセット機 2 台 3,066 千円、糸染機及びバーナ装置 2,792 千円、脱水機 2 台 700 千円。売却処分したもの、撚糸機 1 台 185 千円、糸繰機 2 台 36 千円、織機 1 台 17 千円、脱水機 1 台 7 千円。

○ 設備の新設及び拡充

先事業年度末の画計及び 36 年度 12 月増資の目的たる計画は工場再生設備用敷地分を除いて若干の変更はみたもののそれぞれ完工し、順調に稼働している。引続き現在計画中のものは次の通りである。

設備機械名	予算金額	37年4月末 支払済額	着工 年月	完成予 定年月	資金調 達方法	備 考
建物及び付属	千円 3,700	なし	37. 5	38. 2	自己資金	脚注のとおり
織機	22,200	シ	37. 5	38. 3	シ	シ
撚糸機	1,800	シ	37. 10	37. 11	シ	シ
染色機	2,600	シ	38. 2	38. 3	シ	シ
準備機	9,800	シ	37. 5	38. 1	シ	シ
検査仕上機	1,000	シ	37. 8	37. 10	シ	シ
付属器具装置	6,300	シ	37. 5	38. 3	シ	シ
事務機器	5,000	シ	37. 11	38. 1	シ	一部事務の機械化に要するもの
車の他	700	シ		37. 11	シ	代替費として
工場厚生設備用地	9,500	シ	37. 7	38. 4	シ	脚注のとおり
計	60,000	シ	37. 7	38.	シ	シ
	122,600					

注 1 建物及び付属は造作と一部建物の改修に要するもの、織機とは本社工場の老朽織機の更改を計り紫野工場と同水準に、かつ、自動化機の導入を併せ、新工場建設の資料を得、同時に 4% の生産増加を見越している。撚糸機は新鋭機との更改、染色機については増設を計り、それぞれの工程にの生産 2～4% 増加と一部研究用機を含んでいる。

準備機、仕上検査機ともに増伸する生産に対処するものであり、付属器具装置は前述の各項に付随するものである。その他は外注工場の設備の更改能率化を援助する意途によるものである。

工場厚生設備用地について当期中確定するところとならず目下実現に努力し殆んど確定する段階にきている。

固定資産の売却、撤去

建物 工場内の老朽倉庫の取毀除却 293 千円、取毀売却したもの 131 千円、いずれも新築のために売却撤去したもの。社宅の売却 204 千円借地主の要請に応じ売却したもの

構築物 門、塀の取毀除却 82 千円

機械 撚糸機 1 台売却 185 千円、糸繰機 2 台 36 千円、織機 1 台 17 千円、脱水機 1 台 7 千円、その他 35 千円、除却したもの木製織機他 10 千円、いずれも老朽化したものの売却除却である。

車輛 貨物自動車 4 台 201 千円、その他 2 千円、いずれも更改による売却である。

什器 除却したもの 90 千円、事務器の売却 111 千円がある。

以上はいずれも簿価による。

○ 生産能力に影響を及ぼすような固定資産の売却又は撤去はない。

第 3 営 業 の 状 況

(1) 製 造 能 力

当社の製品は、その地組織が多種多様にわたり、ことに手織による服飾用帯地、美術工芸織物及びその他(打掛、帛紗など)は製造点数が同種のものについて極めて僅少で、かつ、地組織、柄、色などによつて製織能率は大きく高低をつけるので、数量による表示が不適當、かつ、困難であるため金額(販売予定価額)で表示、この算出基準は過年度に於ける実績並びに工場稼働の状況、標準生産品の価格を基準として帯地については平均単価 12,500 円 × 12,000 点、美術工芸織物については一才単価 10,000 円 × 3,500 才その他は平均単価 8,000 円 × 1,250 点によつている。

室内装飾用カーテン地、イス張地、及び車輛用シート張地並びに各種服地は製造上同一織機によるもので各々に能力を分けて算出することは不適當であるから併せて表示した。なお、室内装飾用カーテン地など数量で表示したものは、通常の作業状態(稼働毎月 25 日、実働 1 日 8 時間、稼働率 80%)において製造する場合で外注製造を含んでいる。

以上の能力算出基準はいずれも第 37 期(昭和 36.5~昭和 37.4)についてである。

品 種 別	期 別	第 36 期 (自昭和 35 年 5 月 自昭和 36 年 4 月)	第 37 期 (至昭和 36 年 5 月 至昭和 37 年 4 月)
室内装飾用カーテン地、イス張地及び車輛用シート張地並びに各種服地		2,027,000 米	2,217,500 米
服 飾 用 帯 地		130,000 千円	150,000 千円
美術工芸織物(どん帳、壁掛、卓被など)		30,000 千円	35,000 千円
そ の 他(打掛、ふく紗など)		10,000 千円	10,000 千円

(2) 製 造 実 績

品 種 別	期 別	年産能力	実 績		月 平 均		稼働率
			数	金 額	数	金 額	
室内装飾用カーテン地、イス張地及び車輛用シート張地並びに各種服地	36	米 2,027,000	1,487,270	千円 876,952	米 123,939	千円 73,079	73.4
	37	米 2,217,500	2点 1,695,418	千円 1,113,418	米 141,285	千円 92,785	76.4
服 飾 用 帯 地	36	千円 130,000	11,082 点	千円 129,016	米 923 点	千円 10,751	99.2
	37	千円 150,000	11,315 点	千円 152,532	米 943 点	千円 12,711	101.6
美 術 工 芸 織 物	36	30,000	191 点 1,616	26,733	16 点 135	2,228	89.1
	37	35,000	1,689 点 1,089	31,169	140 点 91	2,597	89.0
そ の 他	36	10,000	2,354 点 465	7,180	196 点 39	599	71.8
	37	10,000	790 点 1,168	8,220	66 点 97	685	82.2
合 計	36		13,627 点 1,489,351	1,039,881	1,135 点 124,113	86,657	
	37		13,796 点 1,697,675	1,305,339	1,149 点 141,473	108,778	

- 注 1 上記の実績には受託製織による加工費収入を含み、合計金額比 36 期、3.0%、37 期 5.7% である。
 2 外注製造のものを含んでいる。製造原価に対する外注工費の割合は 36 期、22.4%、37 期 28.7% である。
 3 製造実績金額の算出基準は販売予定価格による。

原料について

- 原料の入庫、使用状況は次の通りであつた。

入庫とは購入を、使用とは製造工程への投入を示す。

系種別	摘要	36期 首在庫量	36期 入庫量	36期 使用量	36期 末在庫量	37期 入庫量	37期 使用量	37期 末在庫量
生糸絹糸及び絹雑糸		2,551	6,530	6,151	2,930	9,024	11,339	615
人絹糸		17,776	108,146	113,706	12,216	102,006	98,337	15,885
綿糸		8,406	54,396	53,871	8,931	36,062	40,108	4,885
スフ糸		27,943	274,217	255,759	46,401	306,548	318,079	34,870
毛糸		3,583	19,257	16,620	6,220	23,334	25,185	4,369
麻糸		1,273	8,682	8,208	1,747	10,654	10,830	1,571
ナイロン、ビロン		11,849	87,771	79,995	19,625	104,136	110,271	13,490
サラン		7,334	49,177	44,217	12,294	37,005	45,368	3,931
その他		16,656	16,200	12,448	20,408	13,263	30,721	2,950
合 計		97,371	624,376	590,975	130,772	642,032	690,238	82,566

○ 主要原糸価格の推移

市場価格は平均値、購入価格は加重平均値、単位 kg 当り円

系種	期別	月別	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
生糸 21/A	市場	36	3,262	3,328	3,381	3,617	3,768	3,551	3,491	3,663	3,897	3,744	3,915	3,600
		37	3,891	3,918	3,949	4,148	4,024	3,911	3,918	3,738	3,770	3,916	4,098	4,473
	購入	36	3,503	3,578	3,577	3,830	4,002	3,680	3,711	3,768	4,050	3,940	4,120	4,120
		37	4,118	4,170	4,210	4,413	4,338	—	4,150	4,026	3,988	4,129	4,430	4,653
人絹糸 120/1	市場	36	377.7	373.3	381.1	380.0	384.5	396.6	389.7	354	354	354	349	353
		37	350	361	352.5	345.0	345.0	306.5	302.7	311.1	329.2	328.8	317.1	329.3
	購入	36	356	—	356	363	—	385	385	373	353	359	357	353
		37	351	353	373	355.0	355	—	—	318	320	333	330	332
プライトスフ糸 20/1	市場	36	255.2	244.2	239.8	236.9	246.1	243.3	234.7	226.1	229.4	230.7	242.6	249.2
		37	248.2	248.3	249.9	245.8	245.8	224.8	212.6	206.1	210.9	222.7	220.7	205.2
	購入	36	259.6	257.4	244.2	242	242	248.6	244.2	231	228.2	232.1	232.1	246.4
		37	254.1	248.6	250.8	251.3	251	248	231	211	215	205	224	219
絹糸 20/1	市場	36	314.1	316.2	325.1	320.9	349	353	341.9	347.4	351.6	345.4	353.2	355.8
		37	351.3	362.9	372.2	358.2	358.2	336.8	310.6	295.2	305.7	313.7	307.1	305.4
	購入	36	360.1	344.9	343.7	335.5	343.7	357.5	357.5	365.7	349.2	349.2	347.8	357.5
		37	357.5	350.6	363.0	380.0	380	368	343	311	298	331	317	307
人絹糸 300/1	購入	36	347.2	348	348	348	348	347.6	349.8	352	353.1	350.1	349.8	350
		37	353	353	360	368	368	368	368	368	365	363	361	358

注 人絹糸 300/1 は市場建値はなく購入価格のみ。

○ 主要原料価格の期中平均値の推移

系種別	期別	生糸 21/A	人絹糸 120/1	プライトスフ糸 20/1	綿糸 20/1	人絹糸 300/1
摘要	市場価格	円 %	円 %	円 %	円 %	円 %
		36	3,614 100.0	370.5 100.0	239.8 100.0	339.4 100.0
	平均	37	3,979.5 110.1	331.5 89.5	228.4 95.2	331.4 97.6
		36	4,218 110.3	344 94.5	231 95.3	340 96.8
	購入価格	37	3,823.2 100.0	364 100.0	242.3 100.0	351 100.0
		36	3,823.2 100.0	364 100.0	242.3 100.0	351 100.0

(3) 商品買入実績

品 種 別	期 別	実 績		月 平 均	
		数 量	金 額	数 量	金 額
室内装飾用カーテン地、イス張地及び車輛用シート張地並びに各種服地	36	1,501点 664,369米	142,453千円	125点 55,364米	11,871千円
	37	4,536点 1,344,498米	249,406千円	378点 112,041米	20,783千円

品 種 別	期 別	実 績		月 平 均	
		数 量	金 額	数 量	金 額
服 飾 用 帯 地	36	—	—	—	—
	37	5点	50千円	—	4千円
美 術 工 芸 織 物	36	24点	37千円	2点	3千円
	37	172点 2米	96千円	14点	8千円
室 内 装 飾 工 事	36	—	27,980千円	—	2,332千円
	37	—	18,342千円	—	1,528千円
そ の 他	36	—	—	—	—
	37	—	—	—	—
合 計	36	1,525点 664,369米	170,470千円	127点 55,364米	14,206千円
	37	4,713点 1,344,500米	267,894千円	392点 112,041米	22,323千円

注 室内装飾工事とはカーテンレール、諸装置器具などである。

(4) 受注と製造計画

1 受 注 状 況

品 種 別	期 別	第 36 期 (35. 5. 1～36. 4. 30)		第 37 期 (36. 5. 1～37. 4.30)	
		受 注 高	期末受注残高	受 注 高	期末受注残高
		千円	千円	千円	千円
室内装飾用カーテン地、イス張地及び車輛用シート張地並びに各種服地		1,012,683	177,356	1,471,112	265,619
服 飾 用 帯 地		132,167	15,050	171,179	32,735
美 術 工 芸 織 物		45,007	14,542	35,316	10,600
室 内 装 飾 工 事		38,624	5,600	36,804	16,300
そ の 他		6,240	763	10,206	2,365
合 計		1,234,721	213,311	1,724,617	327,619

2 製 造 計 画

品 種 別	月 別	昭和37年	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	合 計
		5 月	千円	千円	千円	千円	千円	千円
室内装飾用カーテン地、イス張地及び車輛用シート張地並びに各種服地		111,690	107,335	117,530	114,396	120,378	119,819	691,148
服 飾 用 帯 地		12,373	14,605	14,867	15,417	15,461	16,108	88,831
美 術 工 芸 織 物		2,788	1,085	8,570	4,850	4,900	4,730	26,923
そ の 他		691	1,381	992	1,027	992	1,028	6,111
合 計		127,542	124,406	141,959	135,690	141,731	141,685	813,013

注 受託加工費収入と外注製造分を含んでいる。

5, 6 月は実績による。

3 商 品 買 入 計 画

品 種 別	月 別	昭和37年	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	合 計
		5 月	千円	千円	千円	千円	千円	千円
室内装飾用カーテン地、イス張地及び車輛用シート張地並びに各種服地		17,393	26,873	24,176	23,141	25,415	26,980	143,978
服 飾 用 帯 地		—	19	—	2	—	—	21
美 術 工 芸 織 物		—	—	—	—	—	—	—
室 内 装 飾 工 事		5,956	4,882	5,500	4,500	1,500	10,000	32,338
そ の 他		—	—	—	—	—	—	—
合 計		23,349	31,774	29,676	27,643	26,915	36,980	176,337

注 5, 6 月は実績による。

4 販 売 実 績

品 種 別	期別	実 績			月 平 均			備 考
		数	量	金 額	数	量	金 額	
室内装飾用カーテン地, イ ス張地及び車輛用シート張 地並びに各種服地	36	—	2,012,373	982,533	—	167,698	81,877	* 5,768
	37	4,082	2,950,072	1,382,849	340	245,839	115,237	* 2,461
服 飾 用 帯 地	36	11,622	—	129,717	968	—	10,810	
	37	11,844	—	153,494	987	—	12,791	
美 術 工 芸 織 物	36	8,424	864	37,153	702	72	3,096	
	37	7,850	538	39,258	654	45	3,272	
室 内 装 飾 工 事	36	—	—	39,724	—	—	3,310	
	37	—	—	26,104	—	—	2,175	
そ の 他	36	1,341	158	6,447	112	13	538	
	37	1,846	889	8,604	154	74	717	
計	36	21,387	2,013,395	1,195,574	1,782	167,783	99,631	
	37	25,622	2,951,499	1,610,309	2,135	245,958	134,192	

注 1 備考欄の*印は輸出額(直接, 間接のものである)

2 実績のうち受託製織加工費収入を含んでいる。36 期 44,792 千円, 37 期 77,434 千円である。

3 販売価格の変更は行わず, 販売価格(定価)は予定原価計算によっている。

第 4 経 理 の 状 況

監 査 報 告 書

(正規監査第一回)

事業年度 第 37 期(自昭和 36 年 5 月 1 日)
至昭和 37 年 4 月 30 日)

株式会社 川 島 織 物

取締役社長 川 島 甚 兵 衛 殿

作 成 日 昭和 37 年 7 月 21 日

事務所所在地 京都市中京区六角通り東洞院東
入勝屋町 183 番地

事務所名 中 村 公 認 会 計 士 事 務 所

公 認 会 計 士 中 村 喜 之 助 ㊞

電話京都本局(22)4251 番 4518 番

私は証券取引法第 193 条の 2 に基く財務書類の監査証明を行うため、貴社の有価証券報告書に記載されている、昭和 36 年 5 月 1 日から昭和 37 年 4 月 30 日迄の事業年度に係る財務諸表(貸借対照表、損益計算書、剰余金計算書、剰余金処分計算書及び付属明細書)につき監査を行つた。

この監査については、一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し、正規の監査手続及び私が必要と認めた監査手続を実施した。

監査の結果、貴社の採用する会計処理の原則及び手続は、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠し、前年度と同一の基準に従つて適用されており、財務諸表の表示方法は法令の定めるところに従っているものと認められた。

よつて私は、上記財務諸表は貴社の昭和 37 年 4 月 30 日現在の財政状態及び同日をもつて終了する事業年度の経営成績を適正に表示しているものと認めた。

会社と私との利害関係、公認会計士法第 25 条 2 項の規定により明示すべき利害関係はない。

上記のとおり報告します。

(1) 財 務 諸 表

(1) 貸 借 対 照 表

科 目		第 36 期(36. 4. 30日現在)			第 37 期(37. 4. 30日現在)		
		千円	千円	%	千円	千円	%
(資 産 の 部)							
I 流 動 資 産							
1 現 金 及 び 預 金 * 1			188,460			304,727	
2 受 取 手 形 * 2			45,511			12,330	
3 売 掛 金			115,962			148,238	
4 製 品			113,495			107,954	
5 商 品			21,612			32,355	
6 原 材 料			98,313			117,156	
7 仕 掛 品			27,300			35,289	
8 貯 蔵 品			10,141			15,056	
9 前 払 費 用			1,057			1,008	
10 前 払 公 課			9,157			27,609	
11 その他流動資産			31,406			36,314	
流動資産計			662,414		△	838,036	
貸倒引当金		△	3,981		△	5,640	
差引流動資産計			658,433	82.7		832,396	84.6
II 固 定 資 産							
(1) 有 形 固 定 資 産 * 3							
1 建 物		83,072				97,300	
減価償却引当金		41,251	41,821			59,293	38,007
2 構 築 物		2,144				4,270	
減価償却引当金		1,014	1,130			3,235	1,035
3 機 械 装 置		73,309				90,866	
減価償却引当金		42,109	31,200			60,727	30,139
4 車 輻 運 搬 具		4,920				6,468	
減価償却引当金		2,324	2,596			4,463	2,005
5 工 具 器 具 備 品		11,134				16,927	
減価償却引当金		6,146	4,988			10,788	6,139
6 土 地			22,994			22,994	
有形固定資産計			104,729			100,319	
(2) 無 形 固 定 資 産							
1 電 話 加 入 権			925			1,273	
2 借 地 権			1,746			1,746	
無形固定資産計			2,671			3,019	
(3) 投 資 資 産							
1 投 資 有 価 証 券			12,072			27,851	
2 出 資			364			415	
3 退 職 給 与 引 当 預 金			6,600			6,600	
4 事 業 者 保 険 掛 金			2,664			4,058	
5 その他投資			9,767			9,761	
投資資産計			31,467			48,685	
固定資産計			138,867	17.3		152,023	15.4
資 産 合 計			797,300	100.0		984,419	100.0
(負 債 の 部)							
I 流 動 負 債							
1 支 払 手 形			208,600			225,726	
2 買 掛 金			22,225			27,387	
3 短 期 借 入 金(一部担保付)			134,000			98,500	
4 一年以内に返済予定の長期借入金(担保付)			13,600			13,600	
5 未 払 金			5,098			1,957	

科 目		第 36 期(36. 4. 30日現在)			第 37 期(37. 4. 30日現在)		
		千円	千円	%	千円	千円	%
6	未 払 費 用		66,542			85,296	
7	前 受 金		0			1,504	
8	預 引 金		4,510			2,732	
9	税 金 引 当 金		33,934			33,722	
10	価 格 変 動 準 備 金		16,260			18,480	
	流 動 負 債 計		504,769	63.4		508,904	51.7
Ⅱ	固 定 負 債						
1	長 期 借 入 金(担 保 付)		25,900			12,300	
2	退 職 給 与 引 当 金		24,424			32,396	
	固 定 負 債 計		50,324	6.3		44,696	4.5
	負 債 合 計		555,093	69.7		553,600	56.2
(資 本 の 部)							
Ⅰ	資 本 金		86,250			200,000	
	(授 権 株 数)	(3,000千株)			(6,000千株)		
	(発 行 済 株 式 数)	(1,725千株)			(4,000千株)		
	(未 発 行 株 式 数)	(1,275千株)			(2,000千株)		
Ⅱ	資 本 剰 余 金						
1	資 本 準 備 金						
(1)	株 式 発 行 差 金				20,016	20,016	
2	再 評 価 積 立 金 * 4		32,837			15,067	
	資 本 剰 余 金 計		32,837			35,083	
Ⅲ	利 益 剰 余 金						
1	利 益 準 備 金		10,000			13,800	
2	任 意 積 立 金						
(1)	別 途 積 立 金		27,000			37,000	
(2)	配 当 準 備 金		6,000			8,000	
(3)	退 職 準 備 金		3,500			4,500	
3	未 処 分 利 益 剰 余 金						
(1)	繰 越 利 益 剰 余 金 期 末 残 高	△ 10,908			△ 29,304		
(2)	当 期 純 利 益 * 5	87,528	76,620		161,740	132,436	
	利 益 剰 余 金 計		123,120			195,736	
	資 本 合 計		242,207	30.3		430,819	43.8
	負 債 資 本 合 計		797,300	100.0		984,419	100.0

注 1 有形固定資産のうち償却資産について昭和29年5月1日企業資本充実のための資産再評価等の特別措置法により、再評価限度額82,891千円に対し69,628千円の再評価を行った。

36. 4. 30日現在

37. 4. 30日現在

*1 現金及び預金のうち27,000千円の預金を短期借入金の担保に供している。

*1 現金及び預金のうち15,000千円の預金を短期借入金の担保に供している。

*2 受取手形にはこのほか243,790千円の受取手形割引高がある。

*2 受取手形にはこのほか319,886千円の受取手形割引高がある。

*3 有形固定資産のうち土地、建物、機械の本社紫野工場地域のものを工場財団へ抵当権を設定し住友銀行の短期借入金60,000千円、長期信用銀行の長期借入金35,900千円の担保に供している。

*3 有形固定資産のうち土地、建物、機械の本社紫野工場地域のものを工場財団へ抵当権を設定し住友銀行の短期借入金40,000千円、長期信用銀行の長期借入金25,900千円の担保に供している。

*4 昭和29年4月期欠損金に7,643千円をてん補した。

*4 昭和29年4月期欠損金に7,643千円をてん補した。

*5 株主総会提出の貸借対照表と当期純利益の相違するのは利益剰余金をもつて処理せる繰越利益剰余金増減額によるものである。

36期 12,373千円

37期 31,049千円

(2) 損益計算書

期 別		第 36 期(自昭和35. 5. 1 至昭和36. 4. 30)				第 37 期(自昭和36. 5. 1 至昭和37. 4. 30)			
項 目		千円	千円	千円	%	千円	千円	千円	%
I 売 上 高									
(1) 室内装飾用裂地, 帯地, 美術工芸織物, その他									
1 総 売 上 高		1,165,295				1,588,936			
2 売上値引及び戻り高		9,445	1,155,850			4,731	1,584,205		
(2) 室内装飾工事									
1 総 売 上 高		39,748				26,546			
2 売上値引及び戻り高		24	39,724	1,195,574	100.0	442	26,104	1,610,309	100.0
II 売 上 原 価									
(1) 室内装飾用裂地, 帯地, 美術工芸織物, その他									
1 期首製品棚卸高		77,155				113,495			
2 期首商品棚卸高		24,154				21,527			
3 当期商品買入高		142,490				249,552			
4 当期製品製造原価		722,246				887,638			
計		966,045				1,272,212			
5 期末製品棚卸高		113,495				107,954			
6 期末商品棚卸高		21,527				32,190			
7 他勘定振替高*1		0				8,006			
計		135,022	831,023			148,150	1,124,062		
(2) 室内装飾工事									
1 期首商品棚卸高		381				85			
2 当期商品買入高		27,980				18,342			
計		28,361				18,427			
3 期末商品棚卸高		85				165			
4 他勘定振替高*2		0				118			
計		85	28,276	859,299		283	18,144	1,142,206	
売 上 総 利 益				336,275	28.1			468,103	29.3
III 一般管理費及び販売費									
1 役員報酬			16,800				23,455		
2 職員給料			35,996				45,964		
3 諸手当福利費			18,219				31,688		
4 地代家賃			4,090				4,363		
5 保険料			249				173		
6 支払修繕料			1,425				2,817		
7 光熱水道料			1,289				1,232		
8 減価償却費			3,224				4,437		
9 通信費			7,059				8,086		
10 旅費			20,393				16,770		
11 消耗品費			1,872				3,697		
12 交際費			11,789				11,027		
13 諸会費			2,069				2,274		
14 寄附金			305				1,240		
15 会費			323				321		
16 広告宣伝費			8,420				20,197		
17 刊行物費			905				1,005		
18 租税公課*3			7,799				11,520		
19 雑費			9,179				7,897		
20 研究費			1,973				2,989		
21 荷造運搬費			10,564				12,376		
22 補修費			773				1,252		
23 諸経費手数料			5,223				6,726		
24 保険料及び見本費			13				8,283		
25 物 品			5,208	175,159			3,125	232,914	

項 目	期 別	第 36 期(自昭和35. 5. 1 至昭和36. 4. 30)				第 37 期(自昭和36. 5. 1 至昭和37. 4. 30)			
		千円	千円	千円	%	千円	千円	千円	%
IV 営業外収益				161,116	13.5			235,189	14.7
1 受取利息			5,070				8,919		
2 受取配当金			910				982		
3 雑収入			3,468	9,448			7,940	17,841	
V 営業外費用									
1 支払利息割引料			38,305				45,463		
2 雑支出*4			10,931	49,236			12,827	58,290	
当期純利益(法人税等控除前)				121,328	10.1			194,740	12.2
法人税等引当金				33,800				33,000	
当期純利益(法人税等控除後)				87,528	7.3			161,740	10.1

注 1 棚卸方法は実地棚卸による。

2 評価基準は製品・売価還元法，商品・最終仕入原価法による。

3 「企業資本充実のため資産再評価等の特別措置法」に基づく付記事項

	36 期	37 期
1 減価償却資産の普通償却範囲額の合計額	14,196 千円	17,680 千円
2 減価償却資産の減価償却実施額の合計額	34,524 千円	47,326 千円

*1, 2 —

*1, 2 他勘定振替高は見本費 8,027 千円，その他 97 千円である。

*3 租税公課の内訳は次の通りである。

*3 租税公課の内訳は次の通りである。

36期(昭和35. 5～昭和36. 4)

37期(昭和36. 5～昭和37. 4)

事業税	4,973 千円
府民税，市民税	724
固定資産税	434
印紙税他	1,668
計	7,799

事業税	8,325 千円
府民税，市民税	—
固定資産税	524
印紙税他	2,671
計	11,520

*4 このうち，原料・材料の売却損 5,195 千円がある。

*4 このうち，原料・材料の売却損 1,878 千円，増資による新株式発行費 3,792 千円がある。

(3) 製造原価計算書

項 目	期 別	第 36 期(自昭和35. 5. 1 至昭和36. 4. 30)				第 37 期(自昭和36. 5. 1 至昭和37. 4. 30)			
		千円	千円	千円	%	千円	千円	千円	%
I 原材料費									
1 期首原材料棚卸高			80,772				108,454		
2 当期原材料受入高			357,263				389,260		
計			438,035				497,714		
3 期末原材料棚卸高			108,454				132,212		
当期原材料費				329,581	44.7			365,502	40.8
II 労務費									
1 賃金			55,844				70,679		
2 諸手当			32,752				45,963		
当期労務費				88,596	12.0			116,642	13.0
III 経費									
1 外注工賃			193,067				255,199		
2 図紋補修費			17,054				19,294		
3 製品熱水修繕費			38,314				51,185		
4 光熱費			2,951				3,928		
5 減価償却費			11,300				12,890		
6 支払具修繕費			5,746				6,634		
7 工租具修繕費			9,461				7,937		
8 租税公課*1			1,073				1,117		
9 保険料			921				902		
10 暖房費			782				537		

項 目	期 別	第 36 期(自昭和35. 5. 1 至昭和36. 4. 30)				第 37 期(自昭和36. 5. 1 至昭和37. 4. 30)			
		千円	千円	千円	%	千円	千円	千円	%
11 通 信 費	費		2,031				2,105		
12 旅 費	費		3,595				4,162		
13 職 員 給 料	料		16,532				22,435		
14 諸 手 当 福 利 費	費		8,329				14,708		
15 厚 生 費	費		1,853				1,876		
16 雑 費	費		4,055				5,054		
17 試 作 費	費		2,943				3,520		
当期 経 費				320,007	43.3			413,483	46.2
IV 当期 総 製 造 費 用				738,184	100.0			895,627	100.0
V 期 首 仕 掛 品 棚 卸 高				11,362				27,300	
合 計				749,546				922,927	
VI 期 末 仕 掛 品 棚 卸 高				27,300				35,289	
VII 当期 製 品 製 造 原 価				722,246				887,638	

- 注 1 原価計算は総合原価計算による。
2 評価基準は原料は最終仕入原価法、仕掛品は売価還元法による。
3 原材料棚卸高は貸借対照表の原材料と貯蔵品の合計である。
*1 租税公課の内訳は次の通りである。

36 期 (昭和35.5~36.4)
固定償却資産税 1,060千円
そ の 他 13
計 1,073

37 期 (昭和36.5~37.4)
固定償却資産税 1,075千円
そ の 他 42
計 1,117

(4) 剰余金計算書

1 利益剰余金の部

項 目	期 別	第 36 期(自昭和35. 5. 1 至昭和36. 4. 30)		第 37 期(自昭和36. 5. 1 至昭和37. 4. 30)	
		千円	千円	千円	千円
I 利 益 準 備 金					
1 前 期 期 末 残 高		7,800		10,000	
2 前 期 繰 入 高		2,200		3,800	
3 当 期 期 末 残 高			10,000		13,800
II 任 意 積 立 金					
(1) 別 途 積 立 金					
1 前 期 期 末 残 高		22,000		27,000	
2 前 期 繰 入 高		5,000		10,000	
3 当 期 期 末 残 高			27,000		37,000
(2) 配 当 準 備 金					
1 前 期 期 末 残 高		5,000		6,000	
2 前 期 繰 入 高		1,000		2,000	
3 当 期 期 末 残 高			6,000		38,000
(3) 退 職 準 備 金					
1 前 期 期 末 残 高		3,000		3,500	
2 前 期 繰 入 高		500		1,000	
3 当 期 期 末 残 高			3,500		4,500
任 意 積 立 金 計			36,500		49,500
III 未 処 分 利 益 剰 余 金			45,015		76,620
(1) 前 期 未 処 分 利 益 剰 余 金					
(2) 前 期 利 益 剰 余 金					
1 利 益 準 備 金		2,200		3,800	
2 税 金		22,000		42,000	
3 配 役 員 賞 与 立 金		(年12%) 10,350		(年14%) 12,075	
4 役 員 意 積 立 金		2,500		4,000	
5 任 意 積 立 金		5,000		10,000	

項 目	期 別	第 36 期(自昭和35. 5. 1) 至昭和36. 4. 30)	第 37 期(自昭和36. 5. 1) 至昭和37. 4. 30)
配 当 準 備 金		千円 1,000	千円 2,000
退 職 準 備 金		500	1,000
繰 越 利 益 剰 余 金			74,875
(3) 繰 越 利 益 剰 余 金 増 加 高		43,550	1,745
1 固 定 資 産 売 却 益*1		1,465	
2 有 価 証 券 売 却 益			
3 処 分 債 権 回 収			
4 価 格 変 動 準 備 金 戻 入			
繰越利益剰余金増加高合計		10,114	1,942
(4) 繰 越 利 益 剰 余 金 減 少 高		0	138
1 固 定 資 産 売 却 損*2		20	0
2 固 定 資 産 廃 棄*3			
3 有 価 証 券 鎖 却			
4 減 価 償 却 超 過 額*4		15,092	16,260
5 価 格 変 動 準 備 金 繰 入			
繰越利益剰余金減少高合計		25,226	18,340
繰越利益剰余金残高			
(5) 当 期 純 利 益		974	397
当期末未処分利益剰余金		315	475
		50	37
		20,000	30,000
		16,260	18,480
		37,599	49,389
		△ 10,908	△ 29,304
		87,528	161,740
		76,620	132,436

注 *1, *2, *3 については前9頁の固定資産の売却、撤去の項参照。

*4 減価償却超過額はそれぞれ法定償却範囲外に行なつたものである。

2 資本剰余金の部

項 目	期 別	第 36 期(自昭和35. 5. 1) 至昭和36. 4. 30)	第 37 期(自昭和36. 5. 1) 至昭和37. 4. 30)
I 資 本 準 備 金		千円	千円
1 前 期 期 末 残 高			0
2 当 期 発 生 額*1			20,016
3 当 期 期 末 残 高		0	20,016
II 再 評 価 積 立 金			
1 前 期 期 末 残 高		33,012	32,837
2 当 期 処 分 額*2		175	17,770
3 当 期 期 末 残 高		32,837	15,067
次 期 繰 越 資 本 剰 余 金		32,837	35,083

注 *1 36年12月1日増資の公募株及び失権株についての株式発行差金である。

*2 処分額は次の通りである。

	36 期	37 期
資 本 組 入 額	—	17,595千円
再 評 価 税 納 付	175千円	175千円
計	175千円	17,770千円

(5) 剰余金処分計算書

項 目	期 別	第 36 期(昭和36. 6. 27)	第 37 期(昭和37. 6. 29)
I 当 期 未 処 分 利 益 剰 余 金		千円	千円
(1) 繰 越 利 益 剰 余 金 残 高		△ 10,908	△ 29,304
(2) 当 期 純 利 益		87,528	161,740
II 利 益 剰 余 金 処 分 額		76,620	132,436
(1) 利 益 準 備 金		3,800	6,600
(2) 税 金 引 当 金		42,000	57,000
(2) 配 当 金		12,075	18,851
(4) 役 員 賞 与 金		4,000	5,000
(5) 別 途 積 立 金		10,000	25,000

項 目	期 別	第 36 期(昭和36. 6. 27)		第 37 期(昭和37. 6. 29)	
		千円	千円	千円	千円
(6) 配 当 準 備 金		2,000		12,000	
(7) 退 職 準 備 金		1,000	74,875	5,500	129,951
Ⅲ 次 期 繰 越 利 益 剰 余 金			1,745		2,485

注 繰越利益剰余金が赤字になり、かつ、株主総会に提示した処分案と相違する当期純利益は、貸借対照表脚注(18頁)にあるように価格変動準備金等を繰越利益剰余金増減高勘定に計上した為である。

(6) 付 属 明 細 書

1 有価証券明細書

	銘	柄	1 株の 金 額	株 数	取得価額	貸借対照 表計上額	摘 要
株 式	(株)住 友 銀 行	株式	円 50	株 50,000	千円 2,200	千円 2,200	*1 昭和32.4時価に評価換を行った。
	(株)日 本 勧 業 銀 行	〃	50	20,000	742.5	742.5	
	三井信託銀行(株)	〃	50	20,000	1,000	1,000	
	(株)協 和 銀 行	〃	50	16,000	720	720	
	野 村 証 券(株)	〃	50	32,000	1,600	1,600	
	日 興 証 券(株)	〃	50	8,000	400	400	
	(株)島 津 製 作 所	〃	50	1,280	61	61	
	京福電気鉄道(株)	〃	50	12,000	607.5	607.5	
	丸 紅 飯 田(株)	〃	50	4,200	260.4	260.4	
	タ キ イ 種 苗(株)	〃	50	1,998	83.25	83.25	
	蝶 理(株)	〃	50	30,000	1,558.5	1,558.5	
	昭 染 工 業(株)	〃	50	8,000	300	300	
	(株)公 成 社	〃	50	3,750	187.5	187.5	
	三 和 工 業(株)	〃	50	20,000	1,000	1,000	
	神戸船舶装備(株)	〃	50	6,000	300	300	
	(株)日本経済クラブ	〃	50	1,000	*1 50	11	
	(株)松 本	〃	500	200	100	100	
	比叡山観光開発(株)	〃	500	400	200	200	
	桃山観光開発(株)	〃	500	200	100	100	
	(株)高島屋工作所	〃	50	2,000	300	300	
合 計	日本観光ゴルフ(株)	〃	50,000	10	1,050	1,050	
	(株)ナ ガ サ キ ヤ	〃	50	4,200	191.5	191.5	
合 計	(株)小 大 丸	〃	500	600	300	300	
	合 計			241,838	13,312.15	13,273.15	
社 債 及 び 地 方 債 国 債 債	銘	柄	券面総額		取得価額	貸借対照 表計上額	摘 要
	割 引 長 期 信 用 債 券		千円 15,300		千円 14,372	千円 14,372	
	計		15,300		14,372	14,372	
そ の 他 の 有 価 証 券	種	類	取得価額		貸借対照 表計上額	摘 要	
	山 一 証 券 投 資 信 託 受 益 証 券		千円 206		千円 206		
	計		206		206		

注 株式・社債国債及び地方債・その他の有価証券は

- 1 取得価額は移動平均原価法
- 2 貸借対照表計上額は取得価額により
- 3 貸借対照表・投資有価証券に計上してある。

2 有形固定資産明細表

資産の種類	期首残高	当増額	期減額	当減額	期末残高	減価償却引当金	差引期末残高	摘要
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
建築物	83,072	15,360	1,132		97,300	59,293	38,007	
機械装置	2,144	2,316	190		4,270	3,235	1,035	
車輻運搬具	73,309	18,282	725		90,866	60,727	30,139	
工具器具備品	4,920	2,169	621		6,468	4,463	2,005	
土地	11,134	6,244	451		16,927	10,788	6,139	
	22,994	—	—		22,994	—	22,994	
計	197,573	44,371	3,119		238,825	138,506	100,319	

注 (1) 当期増加額の主な内容

- (イ) 建築物 研究所新築 454.16m², 9,697千円, 東京事務所増築15.8m², 710千円, 動力設備拡充 2,384 千円, 工場内造作 2,201 千円, その他 368 千円。
- (ロ) 構築物 道路舗装及び門・塀 1,592 千円, 構築炉 428 千円, その他 296 千円。
- (ハ) 機械装置 紫野工場力織機改造費 4,149 千円, 本社工場織機 10 台 1,010 千円, 整経機・管巻機・緯巻機 7 台 3,851 千円, 然糸機及びセット機 2 台 3,066 千円, 糸染機及びバーナ装置 2,792 千円, 脱水機 2 台 700 千円, その他 2,714 千円。
- (ニ) 車輻運搬具 貨物自動車 5 台 1,003 千円, 乗用自動車 1,140 千円, その他 25 千円。
- (ホ) 工具器具備品 主として事務用器具である。

(2) 当期減少額の主な内容

- (イ) 建築物 工場内建物の老朽倉庫など取毀除却したもの, 264.13 m²293千円(569 千円), 取毀売却したもの 218.28m², 131千円(213 千円), その他の建物売却 88.43 m², 204 千円 (350 千円)。
- (ロ) 構築物 門・塀の取毀除却 82 千円 (190 千円)。
- (ハ) 機械装置 然糸機 1 台売却 185 千円 (359 千円), 糸繰機 2 台 36 千円 (70 千円), 織機 1 台 17 千円 (36 千円), 脱水機 1 台 7 千円 (53 千円), その他 35 千円 (102 千円), 除却したもの木製織機外 10 千円 (39 千円), 他に什器に振替えたもの 41 千円 (66 千円) がある。
- (ニ) 車輻運搬具 貨物自動車 4 台売却 201 千円 (599 千円), その他 2 千円 (22 千円)。
- (ホ) 工具器具備品 除却したもの 90 千円 (289 千円), 複写器の売却 111 千円 (162 千円)。

(3) 減少額脚注の()内金額は取得額である。

3 無形固定資産明細表

金額が資産総額の 100 分の 1 に満たないため規則第 100 条により記載を省略した。

4 長期借入金明細表

借入先	前期繰越高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
	千円	千円	千円	千円	
日本長期信用銀行 (京都銀行本店)	(13,600) 39,500		13,600	(13,600) 25,900	(資金使途) (利率) (返済期限) 設備資金 日歩 3.0 銭 最終 39.11.20

注 1 前期繰越高と期末残高欄上段の括弧内の金額は貸借対照表日から起算して一年内に返済予定のものであるため, 貸借対照表において流動負債とした。

2 紫野工場と本社地域の土地, 建物, 機械を工場財団として抵当権を設定し, 担保に供してある。

5 資本明細表

既発行株式	銘柄	発行数	券面額又は 1 株の発行価額及び資本組入額	券面総額又は資本組入額	上場取引所名	摘要
額株式	株式会社川島織物株	4,000,000 株	円 50	200,000,000 円	京都, 大阪, 東京	
	無額面株式	該当事項なし				
	資本の額	200,000,000 円				
準備金	資本組入額	摘要				
	2,500,000 円	昭和 31. 7. 10 再評価積立金の一部を取崩し資本に組入れた。				

の資本組入額	資 本 組 入 額		摘 要	
	22,500,000	昭和 32. 1. 10	再評価積立金の一部を取崩し資本に組入れた。	
	17,595,000	昭和 36. 12. 1	再評価積立金の一部を取崩し資本に組入れた。	
	計 42,595,000			

6 減価償却費明細表

資 産 の 種 類	取 得 原 価	当 期 償 却 額	償 却 額 累 計	当 期 末 残 高 額	償却累計 額 比	償 却 方 法	償却範囲額に対する過不足額	
							当 期 分	累 計
建 物	千円 97,300	千円 18,545	千円 59,293	千円 38,007	% 60.9	総合定率法	千円 (14,000) △ 176	千円 33,465
構 築 物	4,270	2,330	3,235	1,035	75.7	〃	(2,000) △ 3	2,436
機 械 装 置	90,866	19,012	60,727	30,139	66.8	〃	(10,000) △ 134	25,543
車 輻 運 搬 具	6,468	2,557	4,463	2,005	69.0	〃	(1,000) △ 3	1,206
工具器具備品	16,927	4,877	10,788	6,139	63.7	〃	(3,000) △ 199	6,067
電話加入権	345	5	5	340	1.4	〃	—	—
計	216,176	47,326	138,511	77,665	64.1		(30,000) △ 515	68,717

注 1 償却範囲額に対する過不足額の△印は不足額で、括弧内額は範囲外に行つた償却額である。

2 電話加入権は貸借対照表計上額のうち償却対象となるものを摘出したものである。

(2) 主な資産、負債及び収支の内容

資 産 の 部

○現金及び預金 内訳は次の通りである。

種 類	金 額	種 類	金 額
現 座 預 金	千円 4,698	定 期 預 金	千円 194,412
当 通 預 金	68,934	積 金, 掛 金	3,860
普 知 預 金	15,923		
通 知 預 金	16,900	計	304,727

○受 取 手 形 業種別、期日別内訳は次の通りである。

業 種 別	期 日 別
卸 小 売 業 者	37 年 5 月 期 日
加 工 業 者	6 月 期 日
百 貨 店	7 月 期 日
そ の 他	8 月 期 日
計	9 月 期 日
	10 月 期 日
	計

注 受取手形は割引分()を併せて表示している。

○売 掛 金 期末残高の業種別内訳及び回収状況は次の通りである。

業 種 別 残 高

卸 小 売 業 者	加 工 業 者	百 貨 店	そ の 他	計
千円 81,521	千円 26,020	千円 11,828	千円 28,869	千円 148,238

回収状況

期首現在高	当期発生額	当期回収額	期末現在高	回収率
千円 115,962	千円 1,610,793	千円 1,578,517	千円 148,238	千円 91.42

○製品・商品 期末棚卸高の内訳は次の通りである。

品 種 別	製 品		商 品	
	数	金 額	数	金 額
室内装飾用カーテン地、イス張地及び車輛用シート張地並びに各種服地	148点	202,919.9米	74,687	12点 227,480.3米 31,911
服飾用帯地	3,334点		24,865	—
美術工芸織物	2,518.5点	804.47米	7,396	946点 119.5米 279
室内装飾工				165
その他	777点	180.3米	1,006	—
合 計	6,777.5点	203,904.67米	107,954	958点 227,599.8米 32,355

○原料 期末棚卸高の内訳は次の通りである。

糸 種	数	金 額
生玉絹	551	千円 2,725
絹	86	384
短 織	1,985	12,995
絹	330	1,580
人絹	16,040	8,849
綿	7,639	3,436
スフ	54,414	19,760
毛	7,444	11,010
麻	1,889	1,545
ナイロ	20,224	25,718
サ	3,682	2,348
その他	31,382	26,806
計	145,666	117,156

○仕掛品 期末棚卸高の内訳は次の通りである。

品 種 別	数	金 額
室内装飾用カーテン地、イス張地及び車輛用シート張地並びに各種服地		千円 55,451.4米 31,432
服飾用帯地	121点	1,877
美術工芸織物	7点	1,669
その他	8点	311
合 計	136点	55,660米 35,289

○貯蔵品 内訳は次の通りである。

各種染料・薬品	5,436千円	木管、紋紙他	9,620千円
計	15,056千円		

○前払費用 内訳は次の通りである。

旅費前払	74千円	通勤定期券前払	535千円
前払家賃	236千円	その他	163千円
		計	1,008千円

○前払公課 内訳は次の通りである。

当期(37期)予納法人税	25,996千円、府・市民税	1,613千円、計	27,609千円
--------------	----------------	-----------	----------

○その他の流動資産 内訳は次の通りである。

摘	要	金	額
貸付金	従事員貸付金		千円 19,076
	川村織物(株)貸付金ほか		4,460
立替金	小袖屋ほか一時立替		6,710
未収入金	太田孝次郎ほか未収入金		1,967
仮払金	京王帝都仮払		4,101
	計		36,314

○固定資産

(1) 有形固定資産について昭和 25. 1. 1 (第 1 次) 及び企業資本充実のための資産再評価等の特別措置法により昭和 29. 5. 1 (第 3 次) 再評価を行つた。第 1 次の再評価後当期末 (昭和 37. 4. 30) までの再評価差額及び積立金の移動状況は次の通りである。

再評価積立金	金額	摘	要
計上額	千円		
第一次再評価差額	13,187	再評価日	昭和 25. 1. 1
第三次再評価差額	55,261	再評価日	昭和 29. 5. 1
計	68,448		
取崩額			
譲渡損失補填額	207		
再評価税納付額	2,936		
欠損金補填額	7,643	第 29 期 (昭和 29. 4 期欠損)	
資本組入額	42,595	{ 昭和 31. 7. 10	2,500 千円
		{ 昭和 32. 1. 10	22,500 千円
		{ 昭和 36. 12. 1	17,595 千円
計	53,381		
差引期末残高	15,067		

○投資有価証券

付属明細書中の「有価証券明細表」参照のこと。

○出資金

西陣織物同業組合 52 千円ほか七件である。

○退職給与引当預金

法人税法に規定する特定預金として住友銀行ほか三行に預入したものである。

○事業者保険掛金

事業者保険の掛金である。

○その他の投資 内訳は次の通りである。

摘	要	金額	備	考
貸付金	(株)木挽館	千円 2,734	返済期限	昭和 46 年 11 月 利息 年 2 分
	(株)白洋舎	4,332	〃	昭和 50 年 〃 年 3 分
敷金	(株)木挽館ほか借事務所 借上社宅につき敷金	2,695		
	計	9,761		

負債の部

○支払手形 主な支払先及び期日別内訳は次の通りである。

蝶理(株) 40,527 千円, 日綿実業(株) 9,534 千円, 増井(株) 7,289 千円
 富士紡績(株) 25,770 千円, 吹田貿易(株) 24,709 千円, 小泉製麻(株) 4,206 千円
 日本織物加工(株) 8,484 千円, 豊栄織維(株) 5,184 千円, (株)田中洋行 6,746 千円
 その他 93,277 千円 計 225,726 千円

期日別明細

現在日	昭和 37. 5 月期日	6 月期日	7 月期日	8 月期日	9 月期日	計
昭和 37. 4. 30	千円 82,547	千円 80,250	千円 59,508	千円 2,767	千円 654	千円 225,726

○買掛金 主な内訳は次の通りである。

蝶理(株)	5,708千円、兼	松(株)	1,289千円、富	士紡績(株)	3,393千円、
小泉製麻(株)	741千円、吹田貿易(株)	3,468千円、日綿実業(株)	833千円、		
田村駒常盤(株)	1,279千円、佐藤衣峯堂	1,190千円、中田装備(株)	867千円、		
神戸産業(株)	495千円、増井(株)	461千円、豊栄織維(株)	416千円、		
その他の	7,247千円、計		27,387千円		

○短期借入金 内訳は次の通りである。

借入先	金額	利率	資金使途	返済期限	備考
住友銀行 京都支店	40,000	2.3	日歩銭 運転資金	37.5.31~37.6.30	
日本勧業銀行 京都支店	15,000	1.7~2.2	〃	37.5.28~37.6.30	うち預金担保 5,000
協和銀行 西陣支店	17,000	2.3	〃	37.5.31~37.6.14	
京都銀行 本店	9,000	2.3	〃	37.5.31~37.6.30	
滋賀銀行 京都支店	8,000	1.7~1.8	〃	37.6.11~37.7.5	預金担保 8,000
三井銀行 京都支店	6,000	1.7~2.3	〃	37.5.31~37.7.20	うち預金担保 1,000
三菱銀行 西陣支店	3,500	1.8~2.3	〃	37.5.31~37.6.19	〃 1,000
計	98,500				(預金担保借入 15,000)

○一年以内に返済予定の長期借入金 内訳は次の通りである。

借入先	金額	利率	資金使途	返済期限	備考
日本長期信用銀行 (京都銀行本店)	8,400	3.0	日歩銭 設備資金	37.5~38.4	
計	5,200	3.0			
	13,600				

○未払金 主な内訳は次の通りである。

物品税 12千円、未払配当金 130千円、設備関係 1,647千円、その他 168千円、計 1,957千円

○未払費用 内訳は次の通りである。

摘要	金額	備考
製造関係諸経費	38,119	
販売関係諸経費	1,969	
庶務関係諸経費	5,696	
従業員諸手当	39,512	
計	85,296	

○前受金 内訳は次の通りである。

商品代前受二件 1,504千円

○預り金 内訳は次の通りである。

預り諸公課 2,404千円、従業員預り金 100千円、得意先預り金 228千円、計 2,732千円

○税金引当金

期末残高 33,722千円である。

○価格変動準備金

期末引当限度額 18,339千円、引当額 18,480千円。

○長期借入金

付属明細書中「長期借入金明細表」参照。

○退職給与引当金

期首 24,423千円、期中取崩額 2,774千円、当期引当額 10,747千円、

期末残高 32,396千円。

税法の限度額に対し期末残高は 138.36% である。

(3) 金 繰 状 況
当事業年度の金繰状況

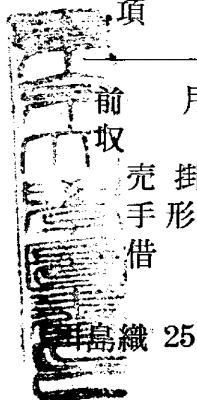
項 目	期 間	昭 和 36 年 5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
前 月 繰 越 高 入		千円 47,259	千円 30,906	千円 23,687	千円 58,137	千円 40,164	千円 △ 14,637
売 掛 金 前 受 金 収 入		39,021	29,233	28,768	31,741	29,057	33,986
手 形 割 引 及 び 期 日 入 金		80,809	102,753	91,577	86,981	51,671	140,167
借 入 金		5,000	72,000	60,000	30,000	42,000	57,000
増 業 務 外 収 入 他		—	—	—	—	—	—
そ の 他		753	1,180	2,618	465	805	665
合 計		1,196	920	23,915	2,071	15,330	16,261
支 出		126,779	206,086	206,878	151,258	138,863	248,079
原 材 料 費		36,253	34,181	31,521	27,346	38,486	38,330
人 件 費		13,294	14,255	39,984	18,743	15,190	14,822
商 品 代 費		15,780	20,190	28,631	20,928	17,539	17,065
諸 経 費		40,316	31,116	37,605	40,191	40,203	40,631
設 備 費		673	1,179	1,400	2,017	4,073	432
借 入 金 返 済 他		31,000	38,700	30,700	36,000	43,700	78,700
そ の 他		5,816	73,684	2,587	24,006	34,473	2,677
合 計		143,132	213,305	172,428	169,231	193,664	192,657
当 月 末 残 高		30,906	23,687	58,137	40,164	△ 14,637	40,785

項 目	期 間	昭 和 36 年 11 月	12 月	昭 和 37 年 1 月	2 月	3 月	4 月	合 計
前 月 繰 越 高 入		千円 40,785	千円 42,469	千円 47,326	千円 53,488	千円 67,165	千円 55,541	千円 47,259
売 掛 金 前 受 金 収 入		46,413	74,781	12,650	21,304	29,228	41,519	417,701
手 形 割 引 及 び 期 日 入 金		107,272	118,675	106,486	106,151	105,279	90,683	1,188,504
借 入 金		39,000	68,000	37,000	26,500	55,500	35,000	527,000
増 業 務 外 収 入 他		—	114,446	—	—	—	—	114,446
そ の 他		733	922	1,488	410	967	965	11,971
合 計		2,096	1,850	15,935	4,518	2,441	14,889	101,422
支 出		195,514	378,674	173,559	158,883	193,415	183,056	2,361,044
原 材 料 費		47,604	34,550	32,287	25,561	35,305	36,433	417,857
人 件 費		14,585	42,196	15,732	14,217	15,460	16,096	234,574
商 品 代 費		17,667	31,189	24,508	29,790	18,929	17,806	260,022
諸 経 費		36,365	53,082	33,615	43,563	49,627	42,163	488,477
設 備 費		1,885	1,132	745	5,243	8,521	5,537	32,837
借 入 金 返 済 他		61,000	135,789	25,700	21,000	44,700	43,200	590,189
そ の 他		14,724	75,879	34,810	5,832	32,497	3,730	310,715
合 計		193,830	373,817	167,397	145,206	205,039	164,965	2,334,671
当 月 末 残 高		42,469	47,326	53,488	67,165	55,541	73,632	73,632

注 各月末の繰越高は当座預金と現金の合計額である。

(2) 今後の資金計画

項 目	月 別	昭 和 37 年 7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合 計
前 月 繰 越 高 入		千円 66,618	千円 66,618	千円 66,618	千円 66,618	千円 66,618	千円 66,618	千円 66,618
売 掛 金 前 受 金 収 入		27,200	30,800	32,700	40,100	40,100	45,500	216,400
手 形 割 引 及 び 期 日 入 金		111,500	121,900	124,400	163,000	159,000	176,600	856,400
借 入 金		35,000	15,000	40,000	—	—	—	90,000



項 目		月 別	昭和37年 7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合 計
業 務 外 収 入 そ 合 計 出 支 原 材 料 費 人 商 件 費 諸 品 代 設 経 費 借 備 費 そ 入 金 濟 合 の 他 次 月 繰 越 計 高			千円 2,000	千円 400	千円 400	千円 400	千円 500	千円 500	千円 4,200
			—	—	—	—	—	—	—
			175,700	168,100	197,500	203,500	199,600	222,600	1,167,000
			43,857	49,923	49,485	60,216	57,257	51,278	312,016
			17,500	17,600	17,700	17,700	17,800	48,600	136,900
			27,026	21,182	24,127	23,188	22,865	26,804	145,192
			55,659	59,767	52,898	45,123	44,992	58,666	317,105
			2,158	5,128	5,590	3,573	2,686	6,352	25,487
			8,700	10,000	9,700	50,700	52,000	10,700	141,800
			20,800	4,500	38,000	3,000	2,000	20,200	88,500
			175,700	168,100	197,500	203,500	199,600	222,600	1,167,000
			66,618	66,618	66,618	66,618	66,618	66,618	66,618